



▲コロナを吹き飛ばせ!! 東北・北海道計量大会の交流会

十箇年之計

“新しい計量制度で

「活力ある豊かな社会」

発行人
(一社)福島県計量協会
〒960-8670
福島市杉妻町2-16
福島県計量検定所内
電話・FAX(024)521-4035
メールアドレス
fk-fukushima51@rapid.ocn.ne.jp



ごあいさつ

一般社団法人福島県計量協会

会長 八巻 研一

令和五年の清々しい新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。会員の皆様におかれましては、健やかな年を迎えられたことと存じます。

また、当協会及び傘下団体等の総会におきましても、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら通常総会を可能な限り開催することができました。

さて、国外では、昨年発生したロシアのウクライナ侵攻等により原材料価格が高騰し、国内では物価の上昇から、企業、消費者への影響が危惧される状況が続いております。

喜ばしい報告として、令和4年度計量記念日全国大会におきまして、一般社団法人日本計量振興協会主催の計量啓発標語部門で、「福島県立平工業高等学校の内海明花梨さん」が最優秀作品賞を受賞さ

しかしながら、昨年は、東日本大震災から十一年目を迎え震災復興を目標とした事業を遂行する中で、県民の悲願でありました南会津の只見線が全線開通した年でした。

れるなど計量思想の普及啓発等に功績を残された朗報がありました。

更に、計量発展に寄与したことが認められ、一般社団法人日本計量振興協会から福島県大型店協議

また、高校野球夏の全国大会で優勝旗が白河の関を越え、初めて東北地方に入り、福島県球児もベスト四に入る等スポーツ界で輝かしい景色を見ることもできました。

会の「吉原秀治氏」が第十一回計量功労者表彰（令和四年五月）を受賞されました。

さて、今日SDGsという言葉が多く聞かれます。これは様々な課題を世界中の人たちが協力して

本協会としましては、新型コロナウイルス感染症防止対策からこれまで延期していた東北・北海道計量大会が令和四年十月六日に国・県・市の行政機関の御来賓をお迎えし、三年ぶりに福島大会を開催することができました。大会旗は、無事に次期開催地である北海道へ渡すことができました。

同時に達成することを問いかけて
いるものです。これらの理念に沿
う発想を持って事業を展開してい
くことが求められている時代に
なつたものと考えております。

計量事業では、計量士の人材確
保や育成、自動補捉式はかりの検
定制度への対応、更に消費税関係
のインボイス制度導入等の課題が

あります。課題を進めるにあたり、これらそれぞれの課題背景を整理し、将来を見据えて一体的に対応策を練る必要があると考えております。

新型コロナウイルス感染症防止となるワクチンや治療薬の開発が日進月歩で進んでいる状況にありますので、昨年以上に会員の皆様と触れ合う機会を持たせていただき、計量協会発展にご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、今年一年が皆様にとって幸多き年でありますことを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人福島県計量協会

(敬称略)

参 顧 監 監 理 理 理 理 理 理 理 理 理 理 理 理 專 副 副 副 會
務 會 會 會
理 會 會 會
與 問 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 事 長 長 長 長
加 望 渡 武 柏 伊 加 林 池 鎌 布 長 齋 武 大 遠 内 高 二 安 紺
本
藤 木 邊 田 原 藤 藤 田 田 川 澤 藤 居 原 藤 藤 橋 松 部 野 卷
高 昌 經 和 達 信 德 俊 善 真 敏 祐 高 厚 滋 道 達 信 道 研
明 彦 佳 夫 之 弘 文 之 一 二 男 嗣 裕 志 幸 行 男 稔 茂 幸 昭 一



新年のごあいさつ

福島県計量検定所

所長 荒川 隆男

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から、本県の計量行政の推進に御理解と御協力をいただいておりますことに心より御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアによるウクライナ侵攻や歴史的な円安の影響等によるエネルギーや食料品等生活関連物資の度重なる値上げは、企業や事業者の経営や私たちの生活に大きな打撃を与え続け、今後も予断を許さない状況にあります。

一方、東日本大震災・原発事故から間もなく十二年目を迎える本県では、昨年八月末、県内で唯一全町避難が続いていた双葉町の一部で避難指示が解除されるなど、復興・再生への歩みが着実に進められております。二年に一度実施するはかりの定期検査もようやく再開され、こ

れで県内全域での定期検査が実現することとなりました。

定期検査以外では、コロナ禍で業務を縮小していた計量関係事業者、水道事業者やLPガス販売事業者への立入検査を実施したほか、普及啓発事業では、「親子計量体験教室」を令和元年の夏休み以来三年ぶりに県内二か所で開催いたしました。

国においては、ホップ・ス・ケール等の自動はかり三器種について、その使用実態等を踏まえ使用制限の開始日を五年延期したほか、それに伴い検定手数料に係る特例の対象期間を延長する改定を行いました。今後とも国の動向などを引き続き注視して情報収集に努めてまいります。

さて、今年の計量検定所の業務ですが、計量制度は私たちの日常生活や様々な経済社会活動の根幹を支える重要な制度であることから、適正な計量器の供給確保を第一として、検定・検査業務を適正かつ円滑に実施す

るとともに、はかりの定期検査も地元自治体との密接な連携の下、適切な対応に努めてまいります。消費者保護を目的とした商品量目や使用期限のある計量器の管理に関する立入検査など、適正計量の啓発指導を行ってまいります。普及啓発事業では、「親子計量体験教室」のほか、小学校での「計量出前教室」や大人向けの「計量ステップアップセミナー」の実施など、計量に関する基礎知識を楽しく学んでいただく機会を増やしてまいります。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けがインフルエンザと同等になるのか、国で議論されておりますが、当面は、感染防止対策に万全を期してコロナと上手に付き合ひながら業務を進めていくしかないようです。今後とも、皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。

最後になりましたが、昨年のサッカーワールドカップでは、決勝トーナメントで惜しくも敗れましたが、強豪国を次々と撃破した日本代表の快進撃で日本中が歓喜に沸きました。新たな年が皆様方にとって、快進撃の年となるよう祈念いたしました。新年の御挨拶とさせていただきます。

令和4年度 計量協会事業状況報告 (敬称略)

1 会議について

(1) 決算理事会

令和4年4月27日 福島市「ホテル福島グリーンパレス」において開催された。

前年度の事業報告・収支決算書の承認他、通常総会における計量功労者表彰、理事の改選、令和4年度通常総会、東北・北海道計量大会など今後の事業予定についての議事が提案され、何れも承認された。

(2) 通常総会

令和4年6月15日 令和4年度第8回通常総会が、福島市「杉妻会館」において出席者及び委任者を含めて142名によって開催された。

来賓として、鈴木慎也県商工労働部商工総務課長、荒川隆男県計量検定所長、各特定市の計量検査所長他出席し開催された。

前年度の事業報告・収支決算書、理事の改選等全ての議事が可決・承認された。

また、席上「令和4年度計量功労者」として5名が表彰され、受賞者を代表して松下寛美(有)

銘形商會)が謝辞を述べた。(受賞者は別掲)
更に、「令和4年度東北・北海道計量大会」が福島で開催されるため、参加協力を求めた。

○ 議事の概要

- ① 令和3年度事業報告
- ② 令和3年度収支決算
- ③ 令和4年度事業計画(案)
- ④ 令和4年度収支予算(案)
- ⑤ 理事の役員改選
- ⑥ 令和4年度東北・北海道計量大会(案)
- ⑦ 次期総会の開催地等

◇ (一社)日本計量振興協会
通常総会に出席

令和4年5月26日 東京都「ホテルインターコンチネンタル東京ベイ」にて開催



▲令和4年度通常総会

① 議事

・ 令和3年度事業報告、収支決算書

・ 令和4年度事業計画（案）、収支予算（案）

・ 役員の改選 他

② 令和4年度計量功労者表彰

受賞 吉原秀治（株）マルト

◆ （一社）日本計量振興協会
中間理事会に出席
令和4年11月10日 京都市「TKPガーデンシティ京都タワーホテル」にて開催

（1）2 事業について

① 計量思想の普及啓発事業
11月1日の計量記念日を
中心に計量強調月間とし



▲表彰を受けた計量功労者

・ 会員数 170名

(令和4年4月1日)

支 部 名	正会員数	支 部 名	正会員数
福 島 支 部	54	安 達 支 部	9
郡 山 支 部	40	相 双 支 部	11
会 津 支 部	13	団 体 会 員	12
いわき支部	21		
白 河 支 部	10	計	170

て、次の事業を実施

・ 計量記念日ポスターを会員、県内市町村、計量器販売事業者、計量関係事業所へ配布

・ 計量記念日、計量思想普及啓発として、ティッシュペーパーやタオルを作製し配布

・ 福島市、福島市計量管理協会と協賛し、まちなか広場において一般市民への啓発として「計量ひろば」を開催

・ 「計量標語」の募集

計量記念日をPRするため関係事業所、学校関係、当協会傘下団体等へ計量標語を募集

・ 11月を計量強調月間として、当該団体にポスターを配布し店内に掲示するとともに一般消費者への計量意識の高揚に努めた

(2) 計量に関する講習会及び当協会傘下団体の講習会
新型コロナウイルス感染症防止の観点から一部中止

(3) 計量に関する情報収集及び提供

(4) 中央団体の提供された各種資料の配布並びに情報の提供

令和4年度
各計量管理協会の
総会（会議）

福島県内にある三つの計量管理協会（福島市、郡山、いわき市）の総会は、新型コロナウイルス感染症防止対策から郡山を除き書面表決で実施された。

◆ 郡山計量管理協会総会

○ 令和4年7月1日

○ 郡山市（郡山ビューホテル）

○ 議事

① 令和3年度事業報告

② 令和3年度収支決算

③ 財産目録

④ 令和4年度事業計画（案）

⑤ 令和4年度収支予算（案）

⑥ 郡山計量管理協会50周年記念式典

以上すべての案件について承認された。

◆ 福島市計量管理協会総会

○ 令和4年9月29日（書面表決）

○ 議事

① 令和3年度事業報告

② 令和3年度収支決算

③ 令和4年度事業計画（案）

④ 令和4年度収支予算（案）

⑤ 福島市計量管理協会創立



▲郡山計量管理協会総会

40周年記念式事業収支予算（案）

⑥ 役員改選（案）

以上すべての案件について承認された。

◆ いわき市計量管理協会総会

○ 令和4年12月23日（書面表決）

○ 議題

① 令和3年度事業報告

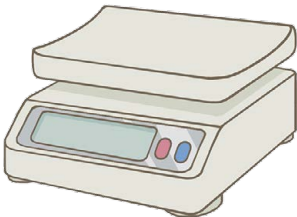
② 令和3年度歳入歳出決算報告

③ 役員改選

④ 令和4年度事業計画（案）

⑤ 令和4年度歳入歳出予算（案）

以上すべての案件について承認された。



令和四年度 各団体の総会(会議)

一般社団法人福島県計量協会の傘下団体の令和4年度の総会は、概ね通常総会が開催され、全ての案件(書面表決を含む)について承認された。

○ 議事(傘下団体共通)

- ① 令和3年度事業報告
- ② 令和3年度収支決算
- ③ 令和4年度事業計画(案)
- ④ 令和4年度収支予算(案)
- ⑤ 役員改選

◆福島県計量士会総会

- 令和4年5月18日
- 福島市(ホテル福島グリーンパレス)



▲福島県計量士会総会

◆福島県適正計量管理事業所協議会総会

- 令和4年7月13日
- 福島市(杉妻会館)



▲福島県適正計量管理事業所協議会総会

◆福島県計量管理大型店協議会総会

- 令和4年7月27日
- 福島市(杉妻会館)



▲福島県計量管理大型店協議会総会

◆福島県タクシーメーター工業会総会

- 令和4年8月17日
- 福島市(杉妻会館)



▲福島県タクシーメーター工業会総会

◆福島県計量器コンサルタント協会総会

- 令和4年11月17日
- 福島市飯坂町(華滝)



▲福島県計量器コンサルタント協会総会

◆福島県計量工業会総会

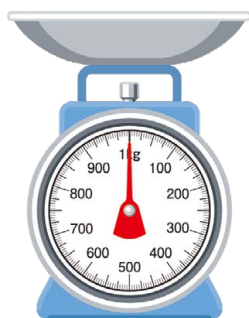
- 令和4年12月8日
- 福島市飯坂町(吉川屋)



▲福島県計量工業会総会

◆福島県計量証明事業者協会総会

- 令和4年8月31日(書面表決)
- 新型コロナウイルス感染症防止対策のため書面表決で実施



◆東北六県北海道計量協会長同計量士会長合同会議

- 令和4年10月6日
- 福島市(ホテル福島グリーンパレス)



▲東北六県北海道計量協会長同計量士会長合同会議

◆東北・北海道計量士協議会

- 令和4年12月8日
- 岩手県盛岡市(メトロポリタン盛岡)



▲東北・北海道計量士協議会

令和四年度表彰 受賞された皆様

(敬称略)

令和4年度に次の当協会関係の方々が表彰を受けられました。

◇(一社)日本計量振興協会

令和4年5月26日「ホテルインターコンチネンタル東京ベイ」にて令和4年度一般社団法人日本計量振興協会計量功労者表彰授与と令和3年度同表彰受賞者の記念撮影が行われました。

令和4年度表彰

吉原秀治

(福島県計量管理大型店協議会)

令和3年度表彰

齋藤高裕

(福島県タクシーメーター工業会)



▲計量功労者表彰(左)齋藤(右)吉原

令和4年計量標語入選者集合写真(福島県立平工業高等学校)



岡村 和輝 (※) 津村 恵美 (※) 矢吹 賢心 (※) 新妻敦也校長 鈴木 渉 (※) 内海明花梨 (最優秀作品) 坂本 大星 (※) 箱崎 優斗 (※)

(※) 福島県計量標語10入選者(福島民報新聞・福島民友新聞 提供)

計量記念日 全国大会



令和四年度 全国計量啓発標語 入選作品

◇(一社)日本計量振興協会 ○最優秀作品賞

正しい計量

社会を支え

未来へ繋ぐ

福島県立平工業高等学校

内海明花梨

○佳作

信頼と安心をつなぐ計量管理

国際社会の共通ルール

いわき市

田子 貞栄

令和四年度 福島県計量 功労者表彰者

五十嵐雄介

アズビル金門エナジープロ

ダクツ(株)白沢工場

伊藤富男

アズビル金門エナジープロ

ダクツ(株)白河工場

青柳共悦

三信計器(株)

令和四年度 福島県計量標語10選(敬称略)

信用と、信頼繋ぐ、適正計量

いわき市 安斎 巧

適正計量 正しい秤に つなぐる信頼

いわき市 満田 諒

未来へ繋がる正しい計量 サステイナブルな安心品質

いわき市 峯口 渉

計量は 一つのミスが 命取り

福島県立平工業高等学校 鈴木 総

計量が 安心安全の 街づくり

福島県立平工業高等学校 津村 恵美

安全な データの為に 重ねる計量

福島県立平工業高等学校 箱崎 優人

正しい計量 未来へ繋ぐ 計量士

福島県立平工業高等学校 岡村 和輝

計量で 未来をつくる新時代

福島県立平工業高等学校 坂本 大星

計量で 支える社会と得る信頼

福島県立平工業高等学校 鈴木 渉

正確な計量は 与える安心 減る不安

福島県立平工業高等学校 矢吹 賢心

令和4年度 東北・北海道計量大会 第69次 東北六県北海道計量協会連合会総会



表彰は八巻連合会会長より



八巻連合会会長あいさつ



〈大会看板〉



大会旗は北海道へ!!



大会宣言 鎌田真二理事



木幡浩福島市長



大崎美洋計量行政室長

吟道50年高橋専務理事の吟詠
都山流郡司莊山大師範による尺八静山流静褒会 中根静褒会長
「名槍日本号」の舞特別講演
㈱柏屋 本名善兵衛代表取締役会長 本郷嘉彦会長のごあいさつ

来年は北海道へ!



**11月1日は
計量記念日**

正しくはかることは、すごく大切なことです！
正しい計量で、安全・安心・信頼を確保しましょう。
——福島県計量協会——



計量ひろば

令和4年11月3日(木)



SDGs
持続可能な開発目標



会場 「ツイン広場」

主催 福島市・福島市計量管理協会・(一社)福島県計量協会



果物のピタリ賞を
親子でネライます！



アメ・チョコ計量



体温をはかりますヨ



八巻会長より
開催前のあいさつ



ボク、月光仮面です！



私達はこれから計量の
勉強をします！



若人の踊動髪のみだれ！！



元計量女子の感は
確かかな！？



令和4年7月26日
「郡山市総合福祉センター」親子計量体験教室

◇計量ひろば
計量記念日を11月1日と定めて29年目となりました。
全国では、計量記念日を中心に様々な催しにより、計量思想の普及啓発が行われております。本県におきましても、計量思想の普及啓発のため、計量記念日ポスターの配布掲示、チラシポケットティッシュ・タオルを製作配布しPR活動を行いました。
福島市においては、福島市、福島市計量管理協会と共催し、11月3日、福島市「まちなか広場」において、重さ当てゲーム等のイベントを開催しました。
◇親子計量体験教室
福島県と当協会の共催で、7月26日に「郡山市総合福祉センター」と8月6日に「福島市信陵学習センター」にて親子計量体験教室「つくってはおかっぱ」を開催しました。

令和四年度 計量記念日計量強調月間行事



令和4年度計量記念日全国大会

「計量の歴史や生活の中の計量」についての説明のあと、「棒はかり」の工作を行い、実際に身近な物の重さを計り計量の大切さについての理解を深めました。

計量記念日全国大会
経済産業省と計量記念日組織委員会の主催による「令和4年度計量記念日全国大会」が11月1日、東京都港区「ホテルインタワーコンチネンタル東京ベイ」において盛大に開催されました。大会は計量記念日式典・記念行事・レセプションの3部構成で行われ、行事では「計量啓発標語」と「何でもはかってみようコンテスト」の発表及び表彰が行われました。
特別講演では、海部陽介氏（東京大学総合研究博物館教授）による「人類の起源と変遷—日本人はどこから来たのか」について講演がありました。

県からのお知らせ

福島県計量検定所

令和五年度特定計量器
定期検査について

スーパーや商店で量り売りに使用するばかりは、計量法の定めにより検査を受ける必要があります。

令和五年度は次表の区域で検査を予定しています。

はかりの使用者の方は必ず受検してください。

福島、会津若松、郡山、いわきの各市では市役所で検査を実施しています。

検査予定区域

【市の区域】
白河市(表郷、大信、東、田村市、伊達市)

【町村の区域】
桑折町、国見町、川俣町、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、広野町

日時、検査場所等は順次県報で告示します。また、当所ホームページでもご覧いただけます。

計量について楽しく
学んでみませんか？

★消費者の方へ

「計量ステップアップセミナー」

スーパーや商店の商品表示のうち、正味量などの計量に関する知識について、出前講座で楽しく学ぶことができます。

ご近所のお友達などグループお誘い合わせのうえ、お気軽にお申し込みください。

★小学生のお子様を
お持ちの方へ

「親子計量体験教室」

夏休みの期間中、お子様と一緒に楽しく計量を「科学」してみませんか？

計量の歴史や日常との関わりについて、クイズやゲームを通して楽しく学んだ後は、身近に手に入る部品で「棒はかり」を自作します。

作った棒はかりはお持ち帰りできますので、夏休みの自由の題材としても好適です。

★その他のイベント

「計量パネル展」

計量検定所の業務や計量の基礎知識について、パネル展示で判りやすく御紹介しています。例年十一月頃に福島市内で実施しています。

施しています。

「計量出前教室」

県内の小学校に職員を講師として派遣し、出前講座を実施しています。

知識の習得だけでなく、重さや長さを感じ、計量について実践的に学ぶことのできる講座として好評をいただいています。

【指導課】

計量について疑問・
お困りのことは

計量について御不明な点、またお気づきの点がありましたら、計量検定所までお問い合わせください。

連絡先はこのページの末尾にあります。

(場合によって市役所の担当窓口を御案内する場合があります。)

【指導課】

アパート等の子メーターも
検定が必要です

集合住宅や貸しビル等で、入居者やテナント等が使用した電気・ガス・水道の使用料金を所有者・管理者が設置した子メーターの指示値に基づいて徴収する場合、この子メーターに対し

ても計量法で定める検定有効期間が適用されます。

検定有効期間を超過すると、法令違反となるだけでなく、正しい計量ができなくなり、トラブルにつながる可能性もありますので、その前に新しい計量器と交換してください。

【検定・検査課】

計量関係事業者様へ

★登録等・届出事項について

登録申請やお届けいただいている内容に変更が生じた場合は変更届が必要になります。

会社の名称や会社・事業所の所在地、また代表者や計量士(主任計量者)等について変更がある場合は遅滞なく届け出てください。

★主任計量者試験について

一般計量証明事業所において一般計量士、若しくは主任計量者が不在の場合、証明行為を行うことができません。

主任計量者を一人しか配置していない場合、欠員が生じると新たな主任計量者を届け出るまで証明行為を行うことができません。計量的に主任計量者を複数配置することを推奨します。

主任計量者試験は原則として

毎年度五月、九月、二月に実施しています。【指導課】

★自動はかりの検定開始時期の延長について

法令の改正により、自動はかりに対する使用の制限の開始が左記の期間まで延長となっています。

自動捕捉式はかり

【既存のもの】

令和九年四月一日

【新規】

令和六年四月一日

その他三器種

【既存のもの】

令和十三年四月一日

【新規】

令和一〇年四月一日

【検定・検査課】

●お問い合わせ先

(計量法関係手続・各種講座)

【指導課】

〇二四一五二一七六五五

(計量器の検定・定期検査)

【検定・検査課】

〇二四一五二一七六五六

〇二四一五二一七六五七

★ホームページ

福島県計量検定所で検索



令和四年度東北・北海道計量大会 第69次東北六県北海道 計量協会連合会通常総会 (敬称略)

東北六県北海道計量大会連合会が主催する令和4年度東北・北海道計量大会は、10月6日福島市「ホテル福島グリーンパレス」で開催された。

次第に基づき、黙とう、八巻研一当該連合会長挨拶に続いて、来賓祝辞として経済産業省産業技術環境局計量行政室長、福島県商工労働部政策監(県知事代読)、福島市長、(一社)日本計量振興協会専務理事(会長代読)が行われた。

その後、計量功労者(7名)の表彰式が行われた。当県からは、赤石澤朋司(福島県計量証明事業者協会理事)、村田光男(福島県計量器コンサルタント協会会員)の2名が受賞された。

続いて、大会記念事業として社会福祉法人福島県社会福祉協議会に「車いす用体重計2台を寄贈(県内の身体障がい者入所施設2施設に贈呈)され、大会宣言が採択されて終了した。

【第69次東北六県北海道計量協会連合会総会】
計量大会終了後、連合会総会を開催した。

八巻研一連合会会長挨拶後、議事を協議した。

(1) 前回の大会開催県である岩手県(二社)計量計測技術センター池田秀和会長から、3年前に開催した御礼を兼ねた報告があった。

(2) 提案議事
① 若手計量士育成のための要望について(山形県)

② 自動はかりの指定検定機関について(秋田県)

③ 連合会総会の次期開催地について(福島県)

(3) 協議結果
① 定期検査業務は、行政に代わり指定定期検査機関となる協会の多くが業務を担っており、共通して計量士の担い手不足が課題となっている。計量制度の維持・推進のため、指定定期検査

機関の職員が計量研修センターに入所した際の受講料の無償若しくは減額を要望したいとの説明があった。これに対して、計量行政室長から自治体と同様に団体等計量行政の一役を担っている事への感謝が述べられ、減免については現在省内で議論しているところであり詳細については述べられないとのことであった。また、計量研修センター長からは、要望は理解するが、複数の課題があり計量行政の指示を仰ぎ検討したい旨の回答があった。

更に(一社)日本計量振興協会専務理事から、以前から要望しており結果はこれからである。その効果を検証するため各協会等へアンケートをお願いするので協力をして述べられた。

議長提案として、非常に重要な課題であることから、この場での決定は難しい。意見を纏めて再度提案することとした。

② 計量行政室長から、自動はかり4器種の現行検定スケジュールの説明、現在の指定検定機関4社の報告、検定エリアについては今後も継続して検討したい旨の説明があった。

また、(二社)日本計量振興協会からは全国的にも指定検定機関から指定に向けた動きが停滞している旨の報告があった。

議長から、現状として、各協会等は、改正内容の受け入れに困惑しており、全国ブロックなど対応できない状況にあることから、計量行政室に再考の要望をした。

③ 次期開催地が北海道に決定された。

【記念講演】

「日本三大饅頭と薄皮饅頭」と題し、株式会社柏屋会長「五代日本名善兵衛(幹司)」の講演を開催した。

黒船が来航する1年前の嘉永5年「1852年」に会社を創業し現在まで「暖簾は革新」「代々初代」の家訓を信条とした事業を展開。そして、これからの会社の展望についてユーモア溢れたお話を銘菓「薄皮饅頭」を試食し、お菓子と縁結びの神様「萬寿神社」のおみくじをいただきながらの講演でした。

計量士代検査 推進事業について

当協会は、昭和50年から、計量検査の主たる事業として県が行う特定計量器のうち、大型・中型・小型はかり(主として電気式はかり)の所在場所検査を代検査推進事業として実施しております。

令和四年 計量士代検査推進事業

検査実施期間		対象地区		項目	電気式はかり	機械式はかり	計	〈計量証明〉	電気式はかり	機械式はかり	計
令和4年1月6日、 令和4年12月15日		9市15町8村									
		戸数		1,261戸		1,261戸					
		台数		2,664台		612台	3,276台				
		不適合		28台		4台	32台				

12月16日県報告分まで

日本郵政グループ 計量管理業務について

当協会は、平成16年度より(二社)日本計量振興協会から委託を受け、日本郵政グループ計量管理受託事業を実施しております。

令和四年度 日本郵政グループ計量管理業務概要

検査実施期間	対象地区	監 局 数 同集配センター数含む	窓口用はかり	集荷用はかり	計
令和4年5月10日 令和4年11月18日	9市21町9村	287局	300台	399台 (①)	287局・ 699台 (①)

※①内の数は不適合数です。

指定定期検査機関事業について

平成28年度より郡山市、令和3年度より福島市の指定を受け、「取引又は証明」に使用する特定計量器の「はかり」を対象に、計量法に基づく定期検査を実施しています。

令和四年度 郡山市特定計量器定期検査実施地域

検査月	検査実施地区
5月	舞木地区、駅前地区、本町地区、芳賀地区、桃見台地区、麓山地区、菜根地区、開成地区、久留米地区、その他地区
12月	堂前地区、中町地区、赤木地区、小原地区、富田地区、深沢地区、桑野地区、希望ヶ丘地区、大槻地区、大型地区

令和四年度 福島市特定計量器定期検査実施地域

検査月	検査実施地区
6月	蓬萊地区、土湯地区、吉井田地区、信夫地区、東部地区、渡利地区、その他地区
12月	立子山地区、松川地区、西地区、吾妻地区、大波地区、杉妻地区、多数地区

編集後記

◇昨年、春場所で優勝を飾った福島市出身の「若隆景」、次兄の「若元春」、長兄の「若隆元」の3兄弟力士は、祖父の現役の四股名「若信夫」の「若」を命名している。

戦国時代の名将、毛利元就の「三本の矢」を由来に「若」を3人息子に重ね、近い将来3人で幕内優勝争いが大いに期待される。

◇全国高校野球選手権の甲子園大会で本県代表の聖光学院高等学校が準決勝戦で仙台育英高等学校に挑み残念ながら敗れた。仙台育英高等学校は「白河の関」超えが実現したことから「白河神社」に御礼のお参りをしたと云うほっこりした話!!

◇令和2年、3年と2年続けて、東北・北海道計量大会が中止された。3度目の正直とならぬよう毎日コロナニュースとにらめっこ。でも今回は会員の意気軒昂で10月6日どうにか、挙行された。

参加人数は例年の半数の約100名。中央から計量行政室長、計量研修センター長、日計振他団体、地元から県知事(代理) 福島市長の来賓もご参加いただいた。

◇講演会は「日本三大饅頭と薄皮饅頭」五代日本名善兵衛氏の東日本大震災を如何に苦勞して乗り越えたか、2021年美味しい饅頭都道府県ランキングは京都府を超えぶつちぎりのナンパワン

◇交流会は、一卓4名と慎重な席の配り福島のお酒を静かに黙食しながらいたいた。キャリア50年の当協会高橋専務理事の記念吟詠、伴奏は計量器コンサルタント協会、尺八演奏都山流大師範、郡司、舞は静山流奏会長、中根静寛。演目は黒田武士を誇った「名槍日本号」次に「いわき市」から6人の踊り手による素晴らしい、活気あふれるダンス。正に「静と動」の妙

◆夢叶う関を超えたる優勝旗
◆大会はお酒と饅頭自慢

— 計量仙人 —



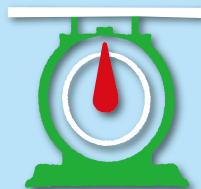
計って運べる一台二役
キャリーウェイCWシリーズ

はかり一筋
三信計器株式会社

〒960-8204 福島市岡部字根深125
TEL 024-525-4580 FAX 024-525-4581

「正確さ」で未来を築く

- 工業用・商業用・水産用・家庭用各種
- ロードセル式はかり設計・施工
- 公的質量標準供給体制による証明・検査
・・・ご相談ください。



計量器の製造・販売・修理・検査
いわき計量商事株式会社

〒970-8036 いわき市平谷川瀬二丁目5-1
TEL 0246(21)4663 FAX 0246(22)4729

URL <https://www.iwaki-keiryō.com>

より地域に密着し、あらゆるニーズにお応えします

- ◆ 計量機の販売・保守・修理
- ◆ 給油所等、危険物施設の保守点検及び改修・補修工事
- ◆ 地下タンク及び移動タンクの検査・清掃
- ◆ 給油所、油槽所等の土壌調査・分析浄化・修復

※危険物施設の定期点検は、消防法で義務づけられています。

 株式会社 **タツ** 東北支店

【郡山営業所】 〒963-0101 郡山市安積町日出山2-121
【いわき営業所】 〒973-8402 いわき市内郷御厩町1-216

TEL 050-9000-5600
TEL 050-9000-5603

計量器製造販売修理事業届出事業所
地下タンク・移動貯蔵タンク定期点検認定事業所

各種はかりの保守管理・修理・販売
ガソリン計量器の保守点検・修理・販売
地下タンク・移動貯蔵タンクの定期点検

 **県南計器株式会社**

(株式会社 富永製作所代理店)

〒963-0112 郡山市安積町成田字島ノ後33番地の5 TEL(024)945-1385 FAX(024)945-1796

企画・設計製作・メンテナンス・改造・プラント

COSMO ENGINEERING

FAシステム部・計量システム部

メカトロ一体の会社です
少数精鋭で技術力のある会社です
小回りの利く会社です



株式会社 **コスモエンジニアリング**

福島市下鳥渡字新町西3番地の1

TEL.024-545-5797

FAX.024-545-5898

<http://www.cosmo-fukushima.co.jp>

障害者雇用に関する優良な中小事業主認定（もにす認定）取得



地球にやさしいココロジー

株式会社 **こんの**
～エゴからエコへ～

〒960-8032 福島県福島市陣場町2番20号

TEL: 024-524-2345 FAX: 024-524-2040 URL: <https://www.konno.gr.jp>



(大型はかり急ブレーキ、急発進注意の看板がありますご希望の方は下記まで!)

信頼のきずなを
結ぶ正しい計量

〈計量証明は知事の登録を受けなければできません〉

貨物の計量は
県知事登録事業所で



計量証明事業者標章

福島県計量証明事業者協会 福島市杉妻町2番16号 (一社)福島県計量協会内
☎(024)521-4035

スマート化の 取組み



アズビル金門はSMaaS™で
スマート社会の実現に貢献します。

電力、ガス、水道+αのデータを重ね合わせた新たな価値を社会へ提供

新たな
価値・サービスを
創出

データ
連携・分析・加工

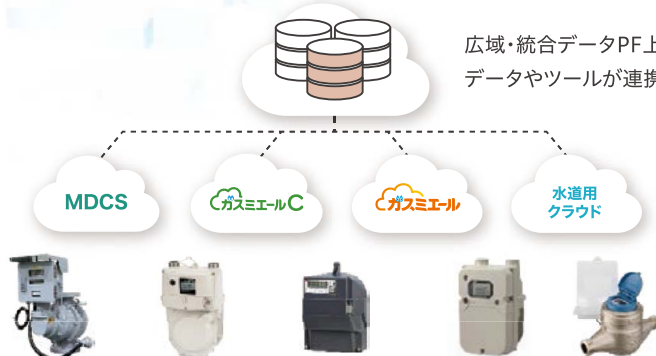
広域・統合
データPF

データ収集
(MDMS)

計量



広域・統合データPF上で様々な
データやツールが連携・連動



検針+粒度の高いデータ収集による
われわれの生活や経済活動の把握

azbil

福島営業所

〒960-8163 福島市方木田字谷地17番地9
TEL : 024-545-3411 FAX : 024-546-9621
URL : <https://ak.azbil.com/>

製品に関するお問い合わせ

製品サポートセンター 0800-222-3322 (通話無料)
受付時間: 10:00~12:00 13:00~17:00
(土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)



正しい計量取引を推進しましょう!

1に水平
2に零点
3にガタガタ
しない
ことヨ!!

検査に該当する「はかり」取引・証明に使用できる例

- ① 商店・スーパー等で肉や魚、惣菜等の重さを計量するはかり
- ② 学校、病院等で健康診断等に使う体重計
- ③ 薬局・病院等で使用する薬調剤用のはかり
- ④ 荷物運送業等で運賃計算に使用するはかり



福島県計量士会では、JCSSによる一軸試験機(各種)の校正もOKです。
お申し込み下さい。

一軸試験機

- ・圧縮試験機
- ・引張試験機等

他



◆計量士の資格をお持ちの方、大歓迎!!



計量の検査・何でも相談ください。
福島県計量士会

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
(福島県計量検定所内)

TEL&FAX.024(521)4035

E-mail / fk-fukushima51@rapid.ocn.ne.jp